



J. F. OBERLIN

桜美林大学主催

若手演奏家のための ホルンコンクール2019



コンクールの概要

「練習ではうまく演奏できるのに、本番では緊張してうまく演奏できない」と感じたことはありませんか？

この現象を検討するため本コンクールでは参加者に計測器を付けて、奏者の心拍数、筋肉の活動、マウスピースを唇に押し付ける力を計測します。

若手演奏家を対象にした「科学的アプローチによる実験」と「コンクール」を兼ね備えた新しい試みです。

2019年 3月1日(金)

審査開始 14:00 (開場 13:30)

和光大学ポプリホール鶴川

〒195-0053 東京都町田市能ヶ谷1丁目2-1
小田急線 鶴川駅下車 徒歩3分

申込締切：2018年11月30日(金)

参加定員：12名

参加費：無料

演奏曲目：指定する全5曲

詳細は桜美林大学ウェブページをご確認ください

主催：桜美林大学芸術文化学群音楽専修

監修：日本ホルン協会

後援：一般社団法人東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団、上野学園大学、

(株)河合楽器製作所、(株)下倉楽器、(株)セントラル楽器、(株)宮地商会、公益財団法人読売日本交響楽団、
昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、つの笛集団、町田市、ヤマハ音楽振興会 (五十音順)

日本学術振興会採択研究活動
課題番号 17K18079

科研費
KAKENHI

本コンクールの目的

科学的アプローチでコンクール本番とリハーサルとのデータを比較することで、演奏者の身体的状態・心理的状态とパフォーマンスとの関係を検証することを目的としています。これにより、将来的に演奏家が緊張を感じながらも本番で充分に実力を発揮するための示唆を得ることが期待できます。

本コンクールの特徴

- ・参加者は演奏者であると同時に実験の被験者にもなるため、参加費は無料です。
- ・18歳～26歳までの若手演奏家に参加資格があり、参加者の定員は12名です。
- ・審査員からの評価と計測した自身のデータがフィードバックされます。
- ・審査員は音楽の表現力と演奏の技術力を評価し、入賞者には賞金が授与されます。
- ・ご来場いただいた聴衆者の投票により「オーディエンス賞」受賞者が選ばれます。

参加資格

- ・2019年3月1日時点の年齢が18歳～26歳の者
- ・ホルンを専攻する大学生、大学院生、卒業生またはそれに準ずる能力を有する者
- ・将来、プロのホルン奏者として生計を立てることを目指している者
- ・日本国内に在住している者
- ・本コンクールの目的に賛同し、コンクール本番とリハーサルの両日に参加できる者

日程

- ・コンクール本番：2019年3月1日（金）審査開始14:00（開場13:30）
- ・リハーサル：下記の4日間のうちいずれか1日
2019年2月25日（月）、2月26日（火）、2月27日（水）、2月28日（木）
（リハーサル日は主催者が決定し、各参加者に通知します）

演奏曲目

- 1 曲目：J. ブラームス / ピアノ協奏曲第2番 第1楽章 冒頭5小節 1st パート
- 2 曲目：L.v. ベートーヴェン / 交響曲第6番 第5楽章 5小節分 1st パート
- 3 曲目：R. シュトラウス / ティル・オイレンシュピーゲルの愉快な悪戯 15小節分 1st パート
- 4 曲目：P. チャイコフスキー / 交響曲第4番 第1楽章 冒頭20小節 1st パート
- 5 曲目：M. ラヴェル / 亡き王女のためのパヴァーヌ 冒頭21小節 1st パート

審査員

審査員長：松岡邦忠（桜美林大学教授、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団、ホルン奏者）
審査員：飯笹浩二（洗足学園音楽大学教授、つの笛集団、ホルン奏者）
伴野涼介（読売日本交響楽団、日本ホルン協会常任理事、ホルン奏者）
萩原顕彰（上野学園大学非常勤講師、日本ホルン協会常任理事、ホルン奏者）
樋口哲生（昭和音楽大学教授、日本ホルン協会会長、ホルン奏者） 五十音順



応募要項

1. 参加資格

- ・ 2019 年 3 月 1 日時点の年齢が 18 歳～26 歳の者
- ・ ホルンを専攻する大学生、大学院生、卒業生またはそれに準ずる能力を有する者
- ・ 将来、プロのホルン奏者として生計を立てることを目指している者
- ・ 日本国内に在住している者
- ・ 本コンクールの目的に賛同し、コンクール本番とリハーサルの日に参加できる者

2. 日 程

- ・ コンクール本番：2019 年 3 月 1 日（金） 審査開始 14:00（開場 13:30）
- ・ リハーサル：下記の 4 日間のうちいずれか 1 日
2019 年 2 月 25 日（月）、2 月 26 日（火）、2 月 27 日（水）、2 月 28 日（木）
（リハーサル日は主催者が決定し、各参加者に通知します）

3. 会 場

和光大学ポプリホール鶴川

〒195-0053 東京都町田市能ヶ谷 1 丁目 2-1 Tel. 042-737-0252

コンクール本番・リハーサル共に同会場

4. 演奏曲目

- 1 曲目：J.ブラームス/ピアノ協奏曲第 2 番 第 1 楽章 冒頭 5 小節 1st パート
- 2 曲目：L.v.ベートーヴェン/交響曲第 6 番 第 5 楽章 5 小節分 1st パート
- 3 曲目：R.シュトラウス/ティル・オイレンシュピーゲルの愉快な悪戯 15 小節分 1st パート
- 4 曲目：P.チャイコフスキー/交響曲第 4 番 第 1 楽章 冒頭 20 小節 1st パート
- 5 曲目：M.ラヴェル/亡き王女のためのパヴァーヌ 冒頭 21 小節 1st パート

※楽譜は別紙に掲載しています。

5. 演奏について

1 曲目演奏開始から 5 曲目演奏終了までの時間は 6 分以内とします。曲と曲の間は時間を自由にとっていただけますが、6 分を超えた場合は演奏途中であっても演奏を中断していただきます。

演奏スタイル：無伴奏、独奏、座奏

その他：・暗譜で演奏していただきます。譜面台の使用は認めません。

- ・「4. 演奏曲目」に示した順番に演奏していただきます。

6. リハーサルについて

リハーサルは、下記の内容を 2 時間程度で行います。

- ① 本コンクールの説明を受け、同意書にサインをしてもらいます。
- ② 計測装置（8.を参照）を装着して自主練習を行い、演奏に慣れてもらいます。
- ③ 演奏曲目を順番通りに演奏し、その様子をビデオカメラ・録音機で録画・録音します※。
- ④ 演奏の前後に質問紙への回答、口腔内の乾燥度合の測定（8.を参照）を行います。
- ⑤ 最後にコンクール当日に必要な参加証をお渡しします。

※所定時間内であれば何度でも演奏できます。ただし、演奏曲目の順番通りに通して演奏していただきます。また撮影された演奏は、コンクール当日の演奏と比較するため後日審査員によって審査されます。この審査は 3 月 1 日以降に行うため、コンクール当日の審査（順位）には影響しません。

7. コンクール当日について

参加者は、リハーサル時に渡された参加証を持って指定された時間に演奏し公開審査を行います。リハーサル時と同様に計測装置を装着して演奏します。また演奏の前後に質問紙への回答と口腔内の乾燥度合の計測を行います。審査開始は 14:00 ですが、計測器を身体につけるなど準備のため午前中から会場にお越しいただく参加者もおります。予めご了承ください。

8. 計測装置について

コンクール本番・リハーサルともに、医療用に開発された口腔水分計を使用して、演奏の前後の口腔内の乾燥度合を控室にて計測します。計測は 1 分程度で完了します。



またコンクール本番・リハーサルともに、筋電図、心拍計、マウスピース力計測装置、マイクロフォンを身体または楽器に装着して演奏していただきます。演奏の様子はビデオカメラ・録音機により撮影・録音されます。

① 筋電図：唇周り、腕、肩、足にシール型の電極を装着します。

- ・唇周りに電極を装着する前に、洗顔フォームで唇周りを洗ってもらいます。
- ・電極を貼る箇所の髭や毛が濃い方には、あらかじめ髭や毛を剃っていただきます。
- ・唇周りのお化粧は、あらかじめ落としていただきます。
- ・髪の長い方には、ヘアピンやゴムで髪をしばってもらいます。



② 心拍計：胸（みぞおちの少し上）に柔らかいベルトを装着します。

- ・電極は肌の上に直接装着するため、当日は男女各控え室を設け男性参加者の場合は男性スタッフ、女性参加者の場合は女性スタッフがそれぞれ装着を行います。

③ マウスピース力計測装置：マウスピースと楽器本体の間に装着します。

- ・この装置はアレキサンダー8番のマウスピース、アレキサンダーホルン 103 の楽器を基に作成しているため正確な計測にはこれらに似た形状のマウスピースと楽器の使用が望めます。細いシャंकのマウスピースや細い直径のマウスパイプの楽器では計測できないこともございますのでマウスピースと楽器選びにはご注意ください。
- ・このマウスピース力計測装置を装着すると 4cm 程度マウスピースと楽器本体の間が長くなります。その影響で、普段と比べて音程が低くなります。

④ マイクロフォン：ベルに装着します。



心拍計

マウスピース力計測装置

マイクロフォン

桜美林大学主催
若手演奏家のためのホルンコンクール 2019

9. 服装について

計測装置を身体に着用するため白シャツ半袖、ノーネクタイ、黒のパンツ、黒靴でご参加いただきます。



10. 楽器について

- ・ HighF HighEs HighB その他のディスクラント管を組み込んだ楽器の使用は不可とします。
- ・ リハーサルとコンクール本番は、同じ楽器・マウスピースを使用していただきます。

11. 計測装置に関する諸注意

- ・ 電極を貼る際、皮膚表面をアルコールで消毒します。アルコールにより皮膚がかぶれる恐れのある方は、参加をご遠慮ください。
- ・ 上記以外の方は、計測装置を装着・使用しても痛みや刺激などを感じることや身体的危害が加わることは一切ありません。

12. 審査方法

演奏の審査は、主催者が定めた審査規定により行います。

審査員は、音楽の表現力と演奏の技術力を評価します。計測されるデータは、審査の対象にはなりません。全ての参加者が演奏した後、審査員会議で1位、2位、3位の入賞者を1名ずつ決定します。またコンクールにご来場いただいた一般聴衆者からの投票により、オーディエンス賞受賞者を決定します。

13. 審査に関する注意事項

- ・ 審査方法や結果に関する異議は、受け付けません。
- ・ 審査の結果発表は、コンクール当日会場で行います。

桜美林大学主催
若手演奏家のためのホルンコンクール 2019

14. 審査員

審査員長： 松岡邦忠（桜美林大学教授、東京エニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団、ホルン奏者）
審査員： 飯笹浩二（洗足学園音楽大学教授、つの笛集団、ホルン奏者）
伴野涼介（読売日本交響楽団、日本ホルン協会常任理事、ホルン奏者）
萩原顕彰（上野学園大学非常勤講師、日本ホルン協会常任理事、ホルン奏者）
樋口哲生（昭和音楽大学教授、日本ホルン協会会長、ホルン奏者）

五十音順

15. 賞について

1 位、2 位、3 位の入賞者には、表彰式にて賞状と共に下記金額の賞金を授与します。
またオーディエンス賞受賞者には、表彰式にて賞状を授与します。
ただし、オーディエンス賞は 1 位、2 位、3 位の入賞者と重複して良いものとします。

賞	賞 金
1 位	50,000 円
2 位	30,000 円
3 位	10,000 円
オーディエンス賞	なし

16. 参加費

無料。ただし、参加者に発生する交通費・宿泊費等の費用は全て参加者負担とします。

17. コンクール後について

質問紙でリハーサルとコンクールの振り返りを行ってもらいます。コンクール終了後に質問紙をご自宅に郵送いたしますので、郵送された全ての質問紙にご回答いただき、3 月 24 日（日）までにその質問紙を研究責任者までご返送いただきます。質問紙の回答にかかる時間は 1 時間程度です。返送の宛先は「20.申し込み方法と宛先」を参照ください。

18. 審査員の評価について

コンクール終了後 1 ヶ月以内に、審査員の評価を郵送いたします。
今後のご自身の演奏活動にお役立てください。
なお審査員の評価に関する質問は、一切受け付けませんのでご了承ください。

桜美林大学主催
若手演奏家のためのホルンコンクール 2019

19. ご自身のデータについて

研究が進み次第、計測したご自身のデータの一部を郵送いたします。ただしデータは演奏いただいたときの状態を記述するのみであり、ご自身の演奏がただちに上達する等の内容ではございませんのでご了承ください。

20. 申し込み方法と宛先

桜美林大学ウェブページから書類をダウンロードして、必要事項を記入し下記宛先まで簡易書留で郵送してください。

- ・ エントリーシート
- ・ コンクール参加希望書
- ・ 自身が演奏した本コンクールで演奏する全 5 曲を録音した CD

〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758 桜美林大学 徳望館事務室 平野剛

※「ホルンコンクール 2019 申込書類等在中」と朱書きしてください。

21. 申し込みに関する注意事項

- ・ 申し込み締め切り 2018 年 11 月 30 日必着
- ・ 本コンクールの参加者定員は 12 名です。応募多数の場合は、提出された資料をもとに主催者が総合的に判断して参加者を決定します。
- ・ 提出いただいた書類と CD は、返却いたしません。
- ・ 提出いただいた書類と CD の管理は、研究責任者が責任をもって行います。
- ・ 参加者への通知は、2019 年 1 月 15 日までに郵送またはメールで行います。
- ・ 申し込みに関する質問は、メールで受け付けます。

桜美林大学 平野剛 hirano@obirin.ac.jp

22. 備 考

- ・ 参加意思等を確認するため、こちらからご連絡をさせていただく場合がございます。
- ・ 申し込み後に参加を辞退する場合は、速やかにご連絡ください。
- ・ コンクール当日は、音出しできる部屋を用意しています。
- ・ エントリーシートに記載された個人情報のうち、氏名、年齢、最終学歴をコンクール当日に配布するプログラムに掲載します。
- ・ コンクール当日とリハーサルに、ビデオカメラ・録音機により演奏の様子を録画・録音したデータは、学会発表や学術論文等で使用することがありますので予めご了承ください。

桜美林大学主催
若手演奏家のためのホルンコンクール 2019

23. 参加者の権利

参加者は、実験の被験者にもなっていていただくことから「ヘルシンキ宣言」に則り以下の権利が認められます。

- ① 研究に関する方法やその他の事項に関していつでも研究責任者に対し質問し、十分な回答を得る権利
- ② 研究の過程において被験者に対して質問がなされる場合、それらの質問の一部または全部に対する回答を拒否する権利
- ③ 研究の協力に同意した後にも、また実験に協力している間においても、無条件でこの同意を撤回し、協力を中止する権利

主 催 桜美林大学芸術文化学群音楽専修

研究責任者：平野剛（桜美林大学芸術文化学群 助教）

住所：〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758 桜美林大学 徳望館 3214 教室

メール：hirano@obirin.ac.jp

監 修 日本ホルン協会

後 援 一般社団法人 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

上野学園大学

（株）河合楽器製作所

（株）下倉楽器

（株）セントラル楽器

（株）宮地商会

公益財団法人 読売日本交響楽団

昭和音楽大学

洗足学園音楽大学

つの笛集団

町田市

ヤマハ音楽振興会

五十音順

助 成 日本学術振興会に採択された科学研究費助成事業の一環として行われます。

平成 29 年度 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B）

研究課題名：演奏不安が金管楽器奏者の身体制御に及ぼす影響の解明

課題番号：17K18079

研究代表者：平野剛（桜美林大学）

